

第3回 量子ビーム計測クラブ研究会 開催概要

テーマ：「量子ビーム計測を支える加速器の先端技術」

日時： 2020年11月26日（木）13：30～16：15

形式： WEBのみ（Microsoft TEAMS）

主催： 産業技術総合研究所・計量標準総合センター・量子ビーム計測クラブ

共催： 筑波大学・エネルギー物質科学研究センター(TREMS)、筑波大学・応用加速器部門

参加登録：量子ビーム計測クラブ会員の方は、参加登録は必要ありません。会員の方には、会議室（リンク先）を案内いたしますので、開催日時にアクセスしてください。非会員の方は、11月16日までに計測クラブ事務局より、会員登録をお願いします。

産総研量子ビーム計測クラブ事務局 E-mail: qbeam-club-ml@aist.go.jp

参加費： 無料

最新情報：量子ビーム計測クラブのHPをご確認ください。

https://unit.aist.go.jp/nmi_j/nmijclub/Q-beam/meetings.html

概要説明：産総研・量子ビーム計測クラブは、筑波大学・TREMS/ 応用加速器部門との共催で、量子ビーム計測を支えるための加速器関連技術（小型化、高出力化、簡易オペレーション化）や、施設運営ノウハウ、若手研究員育成等の現状や動向を知ることがを目的として、テーマを「量子ビーム計測を支える加速器の先端技術」とした研究会を開催いたします。

第3回 量子ビーム計測クラブ研究会プログラム

(前半)

- ・ 13 : 30 ~ 挨拶・量子ビーム計測クラブ紹介 (10分)
産総研・分析計測標準研究部門 大島永康 量子ビーム計測クラブ長
- ・ 13 : 40 ~ 世界の小型高出力加速器の現状 (20分)
東京工業大学 林崎規託 先端原子力研究所 教授
- ・ 14 : 00 ~ KUR 中性子発生用電子加速器施設 (20分)
京都大学 堀順一 複合原子力科学研究所 准教授
- ・ 14 : 20 ~ 中性子発生用電子加速器の開発 (20分)
ISMA(産総研) オローク・ブライアン 主任研究員

- ・ 14 : 40 ~ 休憩 (10分)

(後半)

- ・ 14 : 50 ~ 金属技研株式会社の加速器事業への取組み (20分)
金属技研株式会社 吉田昌弘 研究員
- ・ 15 : 10 ~ 超高電界加速空洞への挑戦と、高専から加速器分野への人材輩出 (20分)
秋田工業高等専門学校 坂本文人 講師
- ・ 15 : 30 ~ 筑波大学静電イオン加速器施設の現状 (20分)
筑波大学 笹公和 准教授
- ・ 15 : 50 ~ 加速器制御とビーム診断の基礎 (20分)
高エネルギー加速器研究機構 帯名崇 加速器研究施設 教授
- ・ 16 : 10 ~ 閉会挨拶
- ・ 16 : 15 終了